



【主催】ホンダ開発株式会社 【共催】株式会社一条工務店



Hondaグループ社員・OBの皆さまへ

「住まいの体験館」&「いわふねフルーツパーク」バスツアー

参加者募集!!

ICHIO 住まいの体験館



いわふねフルーツパーク

IWFUNE FRUITS PARK



2025
11月8日^土

ツアー開催日

参加料無料 完全予約制

昼食
お弁当付き

ご来場特典 ご参加いただいた方には
「お土産」をプレゼント!! (一家族様一個)

スケジュール

7:30 ホンダ開発和光ビル集合 7:30 一条工務店熊谷展示場集合

9:00~10:00 いわふねフルーツパーク

11:00~16:30 一条工務店 栃木ハウジングテクノロジーセンター

19:00 ホンダ開発和光ビル解散 19:00 一条工務店熊谷展示場解散
(予定) (予定)

ホンダ開発和光ビル

住所:〒351-0114 埼玉県和光市本町5-39
※駐車場をご利用の方は、事前に下記の
ホンダ開発株式会社までお問合せください。

一条工務店 熊谷展示場

〒360-0816 熊谷市石原369-1
熊谷ハウジングステージ内
TEL: 048-526-2641

MAPをスマホで見ると見る ▶



お申し込み方法

各30名・合計 60名様
先着60名様

※定員になり次第、受付を終了させていただきます。
※応募状況により、集合場所が変更される場合があります。

申込開始: 2025年9月8日(月)
AM10:00~

申込期限: 2025年10月31日(金)
~PM17:00

お申込み
はこちら
から



ご家族でお気軽にご参加ください。

お問い合わせはこちらまで



ホンダ開発株式会社

狭山営業所
不動産建設課 担当: 小柴

TEL: 04(2953)7352 E-mail: c.fudou@honda-kaihatsu.co.jp

■宅建免許/国土交通大臣(17)第35号
■建設業許可/国土交通大臣(般・特-2)第009277号
■(公社)埼玉県宅地建物取引業協会会員
■(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟

狭山営業所 不動産建設課
〒350-1331 埼玉県狭山市新狭山3-9-2
04(2953)7352

プライバシーポリシーはこちらから▶
※一部対応しない機種がございます。
<https://www.honda-kaihatsu.co.jp/privacy/>



提携特典

2%注文住宅本体価格の
割引致します。

※一部商品タイプおよび分譲地は割引適用外。
※提携特典をお受けになるには、「紹介カード」
をホンダ開発株式会社にご依頼ください。

【株式会社 一条工務店】お客さまの個人情報の利用目的について: 弊社は、個人情報保護法を遵守し、弊社または弊社グループ企業が行う次の事業※に関するご案内・ご提案、契約の締結・履行、アフターサービスの実施、お客さまへの連絡・通信、新しい商品・サービスの開発、およびお客さまに有益と思われる情報の提供などのために、お客さまの個人情報を利用させていただきます。※ 住宅、リフォーム、集合住宅、マンション、商業店舗開発、建築、不動産分譲、不動産仲介、環境・エネルギー、損害保険代理店、ホテル、インテリアなどの各事業



栃木ハウジングテクノロジーセンター
所在地：〒329-0412 栃木県下野市柴 262-21

ICHIO 住まいの体験館

● 実大スケルトンモデル



毎日を、安全・安心・快適に過ごせる住宅の性能を、
見て聞いて触れて、楽しみながらお伝えします。
カタログを見ただけではわかりにくい“性能の差”。
その差が体感でどれだけ違うのか。
ぜひ、家づくりのヒントを、お持ち帰りください。

● 免振体験



● 温熱環境実験



● 省エネ体感エリア



● さらぽか体験



● プレミアムシアター



● 住まいのショールーム



● 耐水害住宅体験



耐水害住宅とは

展示例

- 耐水害住宅体験 冠水状況の屋内から耐水害住宅の仕組みをご確認いただけます。
- 実大スケルトンモデル . . . 完成してからは見えなくなる安心できる住まいの秘密をじっくりご覧ください。
- 免震体験 震度7の大地震！構造による地震の感じ方、一条が誇る耐震性の仕組みを体感できます。
- 温熱環境実験 季節を問わず真冬の環境で、温度の違いが与える身体の変化を実験。
- 省エネ体感エリア 四季を通じて快適に過ごせる気密性や断熱性の秘密を見て触れて楽しく体感。
- さらぽか体験 全館さらぽか空調が可能にする、さらっと心地よい室内環境をご体感ください。
- プレミアムシアター 住まいの四季折々の悩みや災害への備えなど、ロボットがナビする体感型シアターです。

日本の住まいは「防災」から「免災」へ。

「総合免災住宅」

家族を「守る」。
日常が「続く」。

詳しくは
こちらから⇒



気候変動によって災害が多様化、激甚化、頻発化し、
深刻な被害を受けることが増えています。こうした
暮らしの危機に、私たちは、新たな住まいで備えたい。
襲ってくる脅威にただ耐えるだけでなく、その後も
“災害を免れたかのように暮らせる”こと。「免災」
には、そんな想いが込められています。

一条は、変わらない日常を守るため、あらゆる“災害”に「性能」で応える

